



# 翔 Handsome

～勇気ある決断～

◆鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 竹ノ内賢一郎  
◆編集責任者/担当 副会長 上田康文 ◆制作・編集 第42期広報委員会/委員長 石原 効

## 盛大に開催 賀詞交歓会

～明るい未来へ翔け～

平成29年の幕開けとなる1月新年例会(新年賀詞交歓会)が1月16日に米子全日空ホテルで華やかに開催され、今年1年の飛躍を誓い合った。



開会に先立ち、竹ノ内会長から「翔人」というスローガンの下で早くも半年が経過した。この半年で6つの委員会全てが例会を担当したが90.3%という高い出席率である。事業を通じて学んだことを自社に持ち帰り、地域経済を盛り上げていくことを目標に後半も活動していきたい。まだまだ先が見えない地方経済だが、我々が青年らしく力強く前進することで、この地域の空に明るい未来が見えてくる。本年も伝統ある青年中央会の魂を引き継いで勇気を持って前進していきたい」と挨拶があった。

続いて来賓を代表し、赤沢亮正衆議院議員、平井伸治鳥取県知事、中山貴雄鳥取県西部総合事務所所長よりご祝辞を頂いた。また、OB会を代表して土井一朗会長より「もっと中海圏を意識し人的ネットワークを作っていくべき」とご挨拶を頂いた。

参加者一同の「よいしょ!」の元気な掛

け声に合わせて鏡開きが行われ、野坂康夫米子市長に乾杯の挨拶をいただき、賀詞交歓会が開会した。

会場内の至る所で話が花が咲き、賑やかな歓談の場となった。



賀詞交歓会により花を添えるためアトラクションが準備しており、まず初めに恒例の新入会員アトラクションでは、所属企業で働く新入会員の様子や、新入会員がダンスユニット「WORLD ORDER」に扮して鳥取県西部地区の名所でダンスを行っ



ている映像を放映し、舞台ではこの日のために15回もの練習を重ねた歌とダンス「PERFECT HUMAN」を完璧に披露し会場の喝采を浴びた。



続いて、当会の継続事業である「第2回大山お地蔵さまプロジェクト」について高井実行委員長(積善委員会委員長)からの説明・PRも行われ、事業を担当する部長

5名も決意を述べた。

そして、日本ラグビー応援曲・2015ラグビートップリーグの入場曲などでお馴染みの尺八奏者「き乃はち」のライブが行われた。凛とした華やかな尺八の演奏に、それまで賑やかに盛り上がっていた会場内が水を打ったように静まり返り、その音色に魅了された。



最後に中村勝治境港市より「皆さんの熱意、豊かな発想力、頼もしい姿に元気をいただいた」とお言葉を頂戴し、乾杯での締めにより賀詞交歓会は閉会した。

(記事:宮田)



## 1月例会を終えて

総務委員会 委員長 高塚 康治  
(株富士オートメーション 常務取締役)



『皆様に感謝』

まずもって、ご来賓の皆様13名・OB会員の皆様54名と、大変多くの方にご臨席いただきましたこと、改めて御礼申し上げます。そして、現役会員の皆様、皆様の「本気」を至るところで拝見でき、本当にありがとうございました。大切な事業を担当する総務委員会ではありますが、会員全員の力があってこそ大盛会だったと、改めて感じております。この度の1月新年例会開催にあたり、新入会員の皆さんには、大変多くの時間をアトラクションの練習に割いていただきました。ありがとうございます。そして、不安はありましたが、経験豊富な総務委員会メンバーのおかげで、当日リハーサルのみで事業を執り行えました。改めてメンバーの「本気」を感じた次第でございます。

新年例会終盤、「き乃はち」様による尺八の生演奏の際、会場全体が尺八にどんどんどん引き込まれていく様子に、企画して本当に良かったと感じております。皆さん、如何でしたでしょうか?これを縁に、ぜひ「き乃はち」様とは繋がってみたいと感じております。最後に、これに油断することなく、総務委員会、残りの事業も丁寧に執り行います。そして事務局の岡島さん、いつも本当にありがとうございます!!

## !! 委員会訪問 !! ~政治ビジネス委員会~

平成29年1月12日、米子市公会堂にて政治ビジネス委員会が開催されました。2月の担当例会が間近に迫り、お招きする講師のVTRを観ることで、まちづくりに対してどのように携わっている方なのか委員会の中で共有されていました。田中委員長は講師の著書を読み、お招きすることを決意されたそうです。委員長の熱意が伝わったのか、団体中央会の助成金申請も下り、例会に向けて細かな段取りを確認するなど委員会が一丸となって取り組んでおられました。

米子の中心市街地と聞くと、駅前周辺や高島屋周辺を思い浮かべる方もおられると思います。駅の南北一体化事業、やよいの閉店など大きな転換期が来ていますが、新たな動きもあります。西部地域を盛り上げていく会員の皆さんにとって、何かいいものが見つかるのではと楽しみにしています。

(記事:高田)



## ● 2月例会に向けて

政治ビジネス委員会 委員長 田中 猛  
(田中正夫建築設計事務所 米子事務所長)



「みんなが主役のまちづくり」  
~ひとがつながるしくみをつくる~

10月担当例会を終え、改めて今までの活動を振り返ってみると、米子市中心市街地にはすでに魅力的なスポットも多くあるし、賑わいを取り戻そうと様々な取組がなされていることも分かりました。

しかし、そこに持続性や発展性を持たせるには何が必要なのかと書店に向かい手にしたのが、情熱大陸など多くのメディアに出演されている、まちづくりの第一人者としてご活躍中のstudio-Lの山崎亮氏の著作でした。何もかも行政任せではなく、市民が主体となって自らで課題を見つけ解決していく、人がつながる参加型の社会こそがこれからの人口減少社会においては必要で、縮小しながらも充実した「縮充する社会」を実現できると氏は断言されます。

2月例会ではその山崎亮氏よりご講演頂きます。まちづくりだけではなく、各々のビジネスにも役に立つ話が聞けるはずですよ。ぜひご参加頂きますようお願い致します。

## OB訪問 有限会社島津組 島津捷一OB (第12期ご卒会) を訪ねて



引っかり、九死に一生を得られたそうです。その時の苦勞があったから、今までもいろんな事があったが乗り越えられてき

今月は、有限会社島津組の島津捷一OBを訪ねました。昨年10月に息子様へ社長職を継承され、現在は会長としてご活躍しておられます。社会に出られた時、大阪で左官の仕事をされ、そこでは朝5時から夜中12時まで工事の毎日を過ごされていました。その生活が3年近く続いたある日、4階の足場から転落。運よく2階の足場に

たと力強いお言葉を頂きました。そして、今年のご自身が起業して49年、会社にして30年を迎えられるとの事。2005年に当時トステム(現LIXIL)のホームウェルに入会。そこから全国の同業他社と積極的に交流して、お互いの情報やノウハウをさらけ出して交換。とにかく、地域全体でレベルアップすることが地域の為になり、たとえ真似されても自社がその上を行けばいいだけの事、と学び実践されてこられました。昨年全国のリクシル秋の全国リフォームコンテストでNo.1の座を獲得。社員一丸チームで同じ気持ちで取り組んだ結果だと言っておられました。社内研修も充実させておられ「技術あつての顧客満足」と一言。お忙しい中、二つ返事で取材を快く引き受けて頂き、誠にありがとうございました。

(記事:白石)

### 中央会 Q & A

島津OBが委員長を務められた第12期の委員会数はいくつだったでしょう？また、当時の会員数は何名だったでしょう？  
~答えはHPにて~

## 後輩へ ~大切にしている2つの思い~

白石 博昭

(しらいし設計室・サニーテニススクール代表)



35歳でしらいし設計室開業、その年に入会し10年目。紹介者は岩田剛OB。ご紹介本当にありがとうございました。会の中でも多くの役職を経験させて頂き感謝の限りです。ここで後輩の皆さんに2つの大切にしている思いを送らせて頂きます。

1つ目は「使命感」。中央会に入ってから、たくさんの事にチャレンジしてきました。

誰に言われたからではない、ある意味勘違いがあってもいい「使命感」。「わしがやらんで、誰がやーだ？」という感情です。この感情があれば大抵の事は乗り切れます。どんな事も「やらされている感」ゼロ。是非、皆さん大いに勘違いして下さい!

そして2つ目は「達成感」。すべての事は、これを味わいたいからやっていると言っても過言ではありません。皆生トライアスロンに40歳になってからチャレンジ出来たのも、毎回ゴールするたびにこの感情があふれ出たからです。委員長時も米子市教育委員会・北尾教育長に、キャリア教育に関する「宣言書」を提出できた「達成感」は今でもしっかり身体が覚えていてます。

西部青年中央会卒業を迎えるまであと5か月弱。最後まで皆さんと積極的に交流し、新入会員にも声をかけ、楽しんで生きたいと思えます。今後ともよろしくお願ひします!

# 第37回 全日本トライアスロン皆生大会実行委員長決定

実行委員長 濱田 修 (株)ホクシン 代表取締役社長



この度、第37回全日本トライアスロン皆生大会の中央会における実行委員長を拝命致しました濱田です。以前は慣例として直前会長がこの職を担っていたことを鑑みると、非常に光栄な役を頂いたと思います。実際にトライアスロンのボランティア活動の軸となるのは、当然のことながら、間もなく正式に決定されるAS部、マラソン部、ボランティア部の部長の皆さんです。私の役割としては、全会員がお互いの役割を理解し合い、同じモチベーションで活動できるように各部部长と協力して会員間の連携を図ること、また、継続事業としてするべき反省をし、今後のことを見据えながら来年以降の活動に繋げることだと思います。私なりに懸命に取り組んで行きたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願いします。

## 新年例会 新入会員アトラクション感想

新入会員アトラクションリーダー 金山 勝 (栄和電気工事(有) 専務取締役)

10月末頃、顔合わせ会として新入会員が集まり、高塚委員長の「新入会員のアピールの場を提供したい、来賓・OBの方に最高のおもてなしをしたい」という強く熱い思いを聴いて本番に向けてアトラクション練習がスタートしました。もちろんダンス経験もない素人の集団が、動画を見て全員で研究しながら練習を重ねました。そうしていくうちに会員同士の友情も深まり、団結力も強くなりました。終わってみれば、リーダーとしては微力でしたが、全員が1つの目標に向かい、新入会員の団結力によりアトラクションを成功させることができました。私にとって、中央会に入会しないとできない経験ができ、また新入会員の仲間との絆という財産を得ることができました。この財産を大切に、これからも新入会員同士で交流を深めていきたいと思っております。

最後に、総務委員会の皆様にはたくさんのサポートと激励をして頂き、ありがとうございました。



## 企業紹介 ～翔け新入会員～

株式会社エッグ 高下寛人



平成28年12月に入会致しました株式会社エッグの高下寛人と申します。

弊社は昨年11月、米子市河崎より西福原に本社を本社を移転しました。

創業は昭和2年で、当初は印刷会社としてスタートしましたが、今は主にシステム開発を行っており、在庫管理や工程管理、顧客管理、販売管理などの企業向けアプリケーションを多く

開発しています。

また、自治体向けのアプリケーションも多く開発しており、現在では全国各地のふるさと納税の仕組みを提供しています。弊社ではシステムを導入するだけでなく、導入後のサポートまでコールセンターを用意して対応しています。このシステムは全国約500自治体に導入して頂き、日本一の導入数になりました。

さらに、鳥取大学医学部と大手医療系メーカーと共同で、認知症の早期発見、予防につなげるプログラムも開発・販売しています。

ITを活用した課題解決方法として、お客様の立場に立ち、作業の効率化やコストの低減等を提案して、分かりやすく、使いやすいシステムを構築するお手伝いをいたします。



株エッグ URL

有限会社はなや 小坂泰彦



平成28年12月に入会致しました有限会社はなや 取締役の小坂泰彦と申します。

弊社は米子市上福原に本店があり、他に米子市内のスーパーマーケット内にて計4店舗の支店を出店させて頂いております。

業務内容としましては、お誕生日や記念日・お見舞い・仏花など日常のお花は勿論のこと、開店御祝などで定番

の観葉植物・胡蝶蘭などの鉢物、はたまた冠婚葬祭や各種イベント装花などお花全般を取り扱ういわゆる「街の花屋さん」です。最近では生花だけではなく、山陰ではまだ取扱いの少ないプリザーブドフラワーのオリジナルアレンジもギフトとして好評頂いております。

また弊社は花キューピットに加盟しており、全国の花屋さんのネットワークを使って全国各地へ新鮮なお花を素早くお届けすることを可能としております。

お花を通して皆様の生活を豊かなものになりたいという思いのもと、心に届く花贈りを目指して日々精進しております。

中央会に入会させて頂き、本当に様々な業種の方々との交流の中からいつも新鮮な刺激を頂いております。自身の成長とともに、生まれ育ったこの地へいくらかでも貢献することができたらと思います。今後とも宜しくお願い致します。



有はなや URL

# 翔人になるために ～ de Japón ～

第42期会長 竹ノ内賢一郎

1月新年例会！たくさんのご来賓、OBの皆様にご出席いただき、ありがとうございます！

楽しそうにお話しをされている姿を拝見して、いつかあんな笑顔でお話ししたいな！と改めて思いました。

皆さんそれぞれ色々な集中の仕方があるのでしょうが、私は音楽を聴いて集中するとか、気分を高めるほうです。なにが重大な決断や、物事が目の前にあるときは、必ずとっていいほど音楽を聴いています。

今回の新年例会前、1週間くらいはどこへ行くにもずっと『き乃はち』さんを聴いていました。あの音色にはなにか考えさせられるとか、心臓にドンとくるものがあります。

後半戦、この先それぞれの人生に、必ず壁はあります。ですが、この学び舎で学んだことや、友に助言をもらいながら壁は乗り越えられるはず。桜舞う男たち！勇気を頂きました！



## 勇気ある決断

副会長 上田康文

テーマが勇気ある決断ということですが、思い返せば色々な場面で決断をしてきたと思います。その中でも、私の人生を決めることとなった決断が、31歳のときの独立と翌年の中央会への入会です。

本当に勇気のある決断でした。自分で言うのも何なのですが、10年経ってみて「素晴らしい決断だった」と自分の決断を褒めてあげたいと思います。

中央会に入り、OB・先輩・同期・後輩とすべての年代の方々との出会いがあり、様々なことを教えていただきました。また、会の活動を通じて仕事に対する姿勢を学ばせていただいたと思います。あの時、勇気を出して決断して中央会のバッジを着けられたことに感謝しております。

## 山陰酸素工業(株)鳥取支店新社屋設立

昨年9月に創業70年を迎えられた山陰酸素工業(株)。今年1月16日、初の試みであるショールームを併設した新社屋を設立して鳥取支店が移転オープンしました。

9代目鳥取支店長岩田剛OBより「お客様に選んでもらえる企業」「プレゼンスの向上」を目指したいと現役当時と変わらない優しい口調で力強く話していただきました。



(記事:石原)

### 訂正とお詫び

先月発行いたしました「ハンサム335号」4面に掲載した小坂泰彦会員の携帯電話番号に誤りがありました。訂正致しますとともに深くお詫び申し上げます。

誤 080-4691-6324  
正 090-4691-6324

## 私の「こだわり」

山口早苗 (三井生命保険(株) 指導主任)

これまでの私に「こだわり」とまで言える様な事があったかなあ?と、思いながら身の周りをを良く見てみました。あった!ありました!!昔からパンプスが大好きで、綺麗なシルエットの物や素敵な色合いの物、ちょっと変わったデザインの物に出逢うとすぐには買ってしまいます。

なかでも大好きなのは足が綺麗に見える細身のピンヒールです。これが私のこだわりです。

女性のファッションは流行り廃りが早く、少し前まで街中にあふれていたはずの物も今はどこを探しても見つからない。なんて事が多いので気に入ったピンヒールを見つけるの色違いや素材違いで2足、3足とストックしてしまう事もあります。ピンヒールは長時間履いていると足が疲れたり、腰が痛くなったり、石畳やマンホールの隙間に挟まったり、パンツの裾に引っかいたり、下り階段が恐かったりと、ちょっと大変な事もあります。でも、やっぱり細身のピンヒールは最高にかっこよくてやめられません。男性には分かりづらいこだわりかもしれませんが、女性は割と多いと思います。パートナーの女性がピンヒールを履かれている時には少し気にかけて、砂利道を避けたり下り階段でそっと手を差し伸べたりされたら、きっと女性はその男性の為にいつまでも美しく優しくありたいと願うのではないのでしょうか?

## 第2回大山お地蔵さまプロジェクトに向けて

積善委員会 委員長 高井 賢一

昨年度に続き、今年度も5月14日(日)に大山お地蔵さまフェスティバルの開催を予定しております。“大山とお地蔵さまを通して、子供たちの心の成長に関わり『ふるさと』の原風景を残す”をミッションとして、「お地蔵さまの清掃」、地元園児たちに作成していただく絵画や作品の「お地蔵さま作品展」、大山寺参道周辺にある33体のお地蔵さまを巡る「お地蔵さま巡り」、またフェスティバル当日には参道の坂道を利用した「流し大山そば」を計画しております。この活動が鳥取県西部地域の次世代を担う子供たちにとって、魅力を知ってもらえる機会となるよう全員で丸となって臨みたいと思います。よろしくをお願いします。

### 2月役員会報告

平成29年2月役員会が同月1日(水)米子コンベンションセンター第1会議室にて開催されました。当日の主な内容は以下のとおりです。

- ・1月新年例会開催報告の件
  - ・2月例会開催の件
  - ・3月例会開催の件
- 詳細については各委員長にご確認下さい。

### 2月例会案内

と き：平成29年2月15日(水) 19:00~21:00  
と ころ：米子全日空ホテル(飛鳥の間西)  
内 容：講演：『みんなが主役のまちづくり』  
～ひとがつながるしくみをつくる～  
講師：studio-L代表 山崎 亮氏  
担 当：第42期 政治ビジネス委員会

### 編集後記

ラジオで「お百姓さんはすごい。やり直しがきかない年一回の収穫の為に全てを注ぎ込む。だが一生懸命でも経験出来る回数は、実は多くない。失敗できないが故に年仕事は大事なのだ。」と聞いた。お地蔵さまプロジェクトという継続事業も一年半が経つ。自分に何が出来るだろう?と思う新年例会だった。

(広報委員会 長谷川貴久)